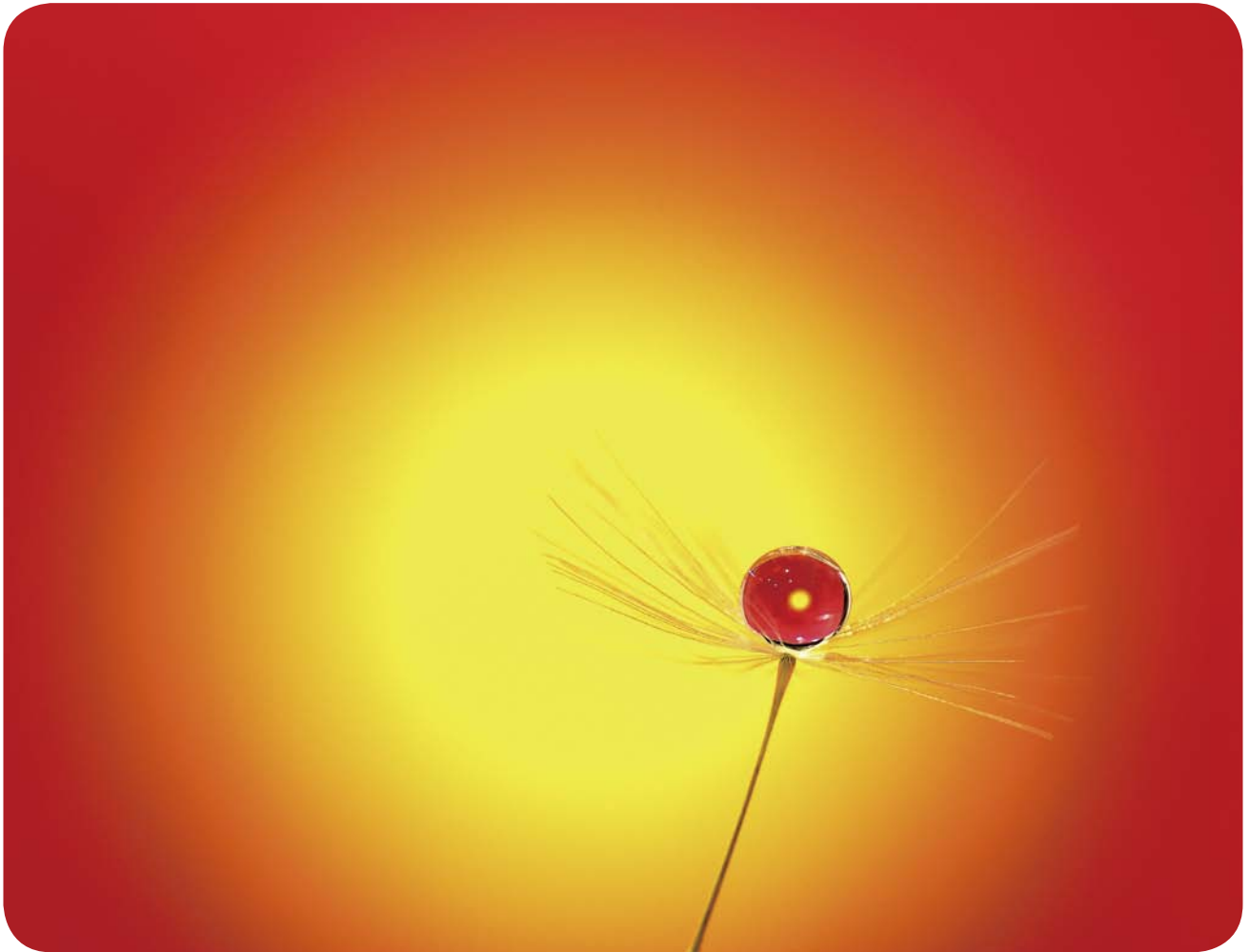


市議会だより



「たんぽぽの旅立ち」
写真 山内 政夫 さん(栄町)

令和2年 3月定例会議会

あんない

3月定例会議会	P2~P3
討論(議案等に対する意見)	P4~P6
一般質問(代表5名)	P7~P9
一般質問(個人11名)	P10~P15
委員会行政視察	P15
合同研修会	P16
豊ヶ岡学園スポーツ交流会	P16
議会だより表紙のご応募へのお礼	P18

表紙写真・絵画募集中!

次回の締切は6月10日(水)です。

編集 議会だより編集委員会
発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)

議案等の賛否

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

議案等番号	議案等名	清和										清風			市民派の会			未来クラブ		公明党		ふじえ真理子
		堀内 ちほ	いとうひろし	鶴飼 貞雄	毛受 明宏	近藤 郁子	三浦 桂司	月岡 修一	服部 龍一	青木 亮	近藤ひろひで	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう 学	清水 義昭	宮本 英彦	近藤 善人	近藤 千鶴	一色美智子	郷右近 修		
議案 2 5	令和元年度豊明市農村集落家庭排水施設特別会計補正予算（第2号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 2 6	令和元年度豊明市有料駐車場事業特別会計補正予算（第1号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 2 7	令和元年度豊明市介護保険特別会計補正予算（第3号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 2 8	令和元年度豊明市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 2 9	令和元年度豊明市水上太陽光発電事業特別会計補正予算（第1号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 3 0	令和元年度豊明市一般会計補正予算（第8号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 3 1	令和2年度豊明市一般会計補正予算（第1号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報告 1	専決処分事項の報告（損害賠償の額の専決処分）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	議案第21号 令和元年度豊明市一般会計補正予算（第7号）の撤回の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

近藤 靖 (沓掛町)

任期満了（3月31日）に伴い、次の方の再任に同意しました。
（任期は4年）

◎公平委員会の委員の選任

坪野順司副市長の任期満了（3月31日）に伴い、次の方を選任することに同意しました。
（任期は4年）

◎副市長の選任

坪野順司副市長の任期満了（3月31日）に伴い、次の方を選任することに同意しました。
（敬称略）

人事案件

3月定例会月議会は、2月25日から3月24日までの29日間にわたり開催し、議案30件などを審議しました。

3月定例会月議会

3月定例会月議会議案等の審議結果

議案等の賛否

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

議案等番号	議案等名	清和										清風			市民派の会			未来クラブ		公明党		ふじえ真理子
		堀内 ちほ	いとうひろし	鶴飼 貞雄	毛受 明宏	近藤 郁子	三浦 桂司	月岡 修一	服部 龍一	青木 亮	近藤ひろひで	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう 学	清水 義昭	宮本 英彦	近藤 善人	近藤 千鶴	一色美智子	郷右近 修		
議案 1	令和2年度豊明市一般会計予算	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 2	令和2年度豊明市国民健康保険特別会計予算	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 3	令和2年度豊明市土地取得特別会計予算	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 4	令和2年度豊明市墓園事業特別会計予算	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 5	令和2年度豊明市農村集落家庭排水施設特別会計予算	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 6	令和2年度豊明市有料駐車場事業特別会計予算	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 7	令和2年度豊明市介護保険特別会計予算	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 8	令和2年度豊明市後期高齢者医療特別会計予算	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 9	令和2年度豊明市水上太陽光発電事業特別会計予算	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 1 0	令和2年度豊明市下水道事業会計予算	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 1 1	副市長の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 1 2	公平委員会の委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 1 3	損害賠償の額を定めること	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 1 4	市道の路線廃止	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 1 5	市道の路線認定	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 1 6	豊明市附属機関設置条例の一部改正	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 1 7	豊明市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 1 8	豊明市国民健康保険税条例の一部改正	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 1 9	豊明市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 2 0	豊明市保育所保育の実施条例の一部改正	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 2 2	令和元年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 2 3	令和元年度豊明市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 2 4	令和元年度豊明市土地取得特別会計補正予算（第1号）	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

このような行為は法律によって禁止されています。

政治家や候補者に地元のスポーツ大会への差し入れを求めたり、政治家や候補者が開店祝の花輪や祝金などを選挙区の人に贈ったりすることはルール違反です。

贈らない



親睦旅行への差し入れ



各種大会への差し入れ



ゴルフコンペなどの賞品

求めない



集会の飲食代



祭りの寄附やお酒



開店祝などの花輪や祝金

受けとらない

ちょっとした、おみやげ



お中元やお歳暮



結婚・出産・入学・卒業・就職の祝金



議案等に対する

討 論

3月定例会議会の最終日に各会派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。
(文責は各会派にあります。)

◆清和◆

令和2年度豊明市予算に賛成

令和2年度予算は一般会計203億7千万円、特別会計と企業会計を合わせた総合計は前年度比2・3%増の349億1583万1千円となった。館小学校のセーフティプラスワン事業、大宮小学校の放課後子ども教室事業は、低学年児童の授業終了後に全ての児童に対する居場所が確保され、共働き世帯の市民には心強い事業になると評価する。今後、よりよい結果につなげてほしいと願う。

消防団への可搬ポンプ車両の導入は、狹隘道路の多い豊明市では有効な緊急時対応に期待でき、将来の消防団員の加入促進にもつながると考える。残りの車両の早急な入れ替えと、地域の防災拠点

としても運営される消防団詰所の周辺整備促進も願う。

市内7カ所に新たに同報無線が配備され、大規模地震や豪雨による河川氾濫、土砂災害警戒区域に対する緊急情報の伝達手段として運用される。事前の対策として、市街地の中を流れる正戸川と皆瀬川の河川整備、特に増水時の流水に支障となりにかねない河川内の草木の伐採や河床土砂の撤去等も要望しておく。

新型コロナウイルスの対応に苦慮した3月議会であったが、今後も全国的に経済への大きな悪影響が懸念される。引き続き、行政として今できる対応策をお願いして賛成とする。

◆清風◆

一般会計予算及び各特別会計予算並びに企業会計予算について賛成

市長は、施政方針の中で「この5年間、数多くの課題について多様な地域、多様な年齢層の皆様と議論を重ね、課題を先送りせず合意形成してまいりました」と述べています。

遡ってみれば、平成28年度は「第5次豊明市総合計画」の開始の年であり、「eモーター制度」や「市長と市民の意見交換会」を開催し、市民の意見を聴取し、政策決定の参考資料としました。

また、公共施設マネジメントや地域公共交通のあり方、さらには市民交流センターでも、唐竹小学校跡施設を活用した多世代交流施設整備に関係者と協議を重ねています。そして、教育環境整備

でも、教室等のエアコン設置、トイレの洋式化やスクールサポートスタッフ、特別支援教育支援員の拡充などは全て、課題について合意形成した結果であると評価します。

さらに、増え続ける医療給付費の削減のため、国保特定健診事業で未受診者の受診勧奨と後期高齢者への健診事業が新たに始まり、健康寿命延伸に期待します。

こうした継続・新規事業を含めた令和2年度予算は前年度比2・3%増、7億8703万1千円増の総額349億1583万1千円ですが、予算執行には今まで以上に厳しく臨むよう要望します。

◆市民派の会◆

増税ありきの知恵のない予算 新工ネ推進委員会廃止 などに反対

●一般会計予算における保育園児の安全対策や、同報無線の整備、学校スタッフ充実など、市民生活への目配りは評価するが、その財源は市税・国保税、消費税などの増税による。行政コストの削減ではなく、市民負担増による新規事業なら、努力や知恵のないあたりまえのことにすぎない。

●主な反対理由は、
*消費してしまつ借金(臨財債)を、7億8千万円も計上していること
*待機児童が134名もいるのに、対策をなぞざりにして、高額所得層の保育料を1億2千万円も無料化すること
*全児童館の委託や市営駐輪場のPFIなど安易な民間依存を進めること

*数十億円の市負担が予想される宅地造成や工業団地を、何の収支見通しや目標も示さず無責任に進めること
*尾三消防組合加入で経費削減・消防体制強化と謳いながら、サービス低下と経費増になっていること、等々である。

●国保会計でも、資産家を優遇し、子育て家庭や生活弱者を苦しめる税改定を前提とする予算には、賛成できない。

●そのほか、地球温暖化が進む中で、新エネルギー推進委員会を廃止する議案や、行政不服審査で中心的役割を担う審理員を、審査を受ける処分庁の職員とする議案も、公平な審理が期待できないので反対する。

◆未来クラブ◆

令和2年度一般会計・特別会計各予算に賛成

令和2年度の一般会計予算の歳出を見た場合、岡米南部地区の新市街地整備、寺池地区の市街地開発、柿ノ木周辺地区の工業用地の整備等に係る予算1億457万円は、小浮市長の一丁目一番地である人口増に向けた事業であり、着実に継続・強化され、評価するところであります。

多世代交流施設は子どもからお年寄りまで年齢の分け隔てなく来館し、交流を図ることができると期待します。

次に、日本語ボランティア養成講座事業は、3千人以上いる外国の方の中には日本語がわからず、苦勞している方も多くいるとお聞きしています。特に小学校に通っている児童の中には、日本語がわからないために、勉強についていけない子どもも多いと思います。講師不足を解消していただき、ひとりでも多くの児童が幸せな生活を送れるまちなるよう期待します。

学校プール指導業務委託事業について、教員の負担軽減、経費削減、水泳能力向上とメリットが多く挙げられます。中学校プールも民間委託し、老朽化が進んでいることから、たとえば、豊明中学校プールを全面改良して豊明市民のための温水プールにするなど有効活用していくよう要望しておきます。



一般質問

新年度の予算を中心に各会派を代表して5名の議員が、また、行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について11名の議員が質問に立ちました。その内容については次のとおりです。（文責は各議員にあります。）

反問とは議員がした質問の意図を確認したり、論点を明確化したりするために、市長はじめ市の職員から議員に対して逆質問をすることです。

代表質問

令和2年度施政方針と新年度予算

清和 毛受 明宏 議員



問 新規目玉事業は、これまでをさらに向上させるものとして、館小学校のセーフティプログラム事業と大宮小学校の放課後子ども教室事業がある。これで全ての小学校で児童の放課後の居場所と安心を確保できる。多世代交流館整備事業は、交流、学び、遊び、子育て支援拠点の施設整備の事業設計を行う。

問 産業振興施策で、中小企業の工業立地に係る補助金交付事業と、人材定着支援事業の展開は。

答 県と連携して設備投資促進を行い、市単独の補助制度として中小企業再投資促進補助金を運用しているが、多くの企業から人材確保と定着が課題と聞いている。そこで、採用人数の少ない企業の新入社員に企業横断型で研修を行い、会社の枠を超えた同期を形成し、相談や交流の関係を構築する人材定着支援事業を

問 展開している。今後も設備投資の促進補助を継続し、人材の確保と定着を支えることで市内企業の発展と地域経済の活性化を促進していく。

問 土木維持管理施策で、年度後半に偏りが目立つ工事発注の平準化は。

答 平準化促進に向けて年度当初の速やかな発注手続きの開始、上半期における工事の執行率の目標を設定し、早期に計画的な発注実施に取り組む。

問 防災対策施策で、消防団車両3台入れ替えで災害対応に不足はないか。

答 災害時に使用する可搬ポンプや大規模災害時に使用する救助用資機材を積載する。可搬ポンプは道路狭隘地区や大規模災害で道路が寸断された箇所へ持ち込んで放水が可能。倒壊家屋に取り残された方の救助用資機材も積載し、常備消防と連携を行えることで災害対応力は向上すると考える。

◆公明党◆ 一般会計・特別会計・企業会計 各予算について賛成

豊明市公明党は「大衆とともに」との立党精神のもと、令和2年度の当初予算の編成にあたり、「市民福祉の充実」を第一義に掲げ、4つの柱のもとに予算要望をさせていただきました。

一般会計の予算規模は203億7千万円で2年連続200億を超え、過去最大規模となりました。市税についても着実に伸びてきています。

これまで将来への備えの大切から、基金の確保を訴えてまいりました。一定程度の規模が確保できていると、市政の体質改善にも努めてきたことがうかがえます。

令和2年度はこれまで土台を固めてきた多くの事業が進められます。

教育・防災を中心に、これまでどおり働く者、事業者、女性、子育て、障がい者、生活困窮者、健康、介護、人権、まちづくりなど多岐にわたる分野で必要な事業が着実に進むる予算となっております。

このたびの当初予算は、私たち声を届ける者と、それを実現してくださる当局の強い想いを感じる事ができます。こうした響きあう姿こそが多くの市民の期待する市政なのだと感じております。

「みんなでつなぐしあわせのまち とよあけ」の実現に向け、豊明市に住んでよかったと誇れるまちづくりができることを信じて賛成といたします。

◆日本共産党◆ 令和2年度豊明市一般会計予算 に反対

令和2年度は消費税が10%になった影響で、実質家計消費支出が前年比で大きく落ち込むなど、経済の低迷が深刻化する中で迎える。市の予算は住民の暮らしを守るものでなければならぬ。

しかし、市の正職員はさらに5人減る。正確な業務を行いながら、労働時間の短縮も進められるよう、抜本的な職員の増員が必要ではないか。債権管理では滞納者の売掛金差し押さえが、取引先

との関係悪化を招いた事例があった。滞納整理機構の終了を機に納税者の目線に立った徴収に改めるべき。幼保の無償化は国から交付税の措置が取られる。市の負担が軽減する分を給食費の減免等の子育て施策に活用できるのではないか。危険なブロック塀の撤去補助拡大等、前進面もあるが、一般会計予算に反対。

◆たんぼぼ◆ 一般会計当初予算は賛成。競争 性がはたらく仕組みづくりを！

一般会計予算203億7千万円は3年連続過去最高を更新。個々の事業は市民サービス向上につながるものだが、鳥の目で見てみると手放しでは喜べない。職員総数は対前年度比予算ベースで109

人増の1301人（主に非常勤の増）。指定管理料や委託料も年々増加傾向。固定費が膨れあがる傾向は看過できない。ではどうするか。例えば多世代交流施設（唐竹小跡地）工事の実施設計

委託料4136万円は高額に思えてならない。設計や工事のみならず、ガソリン代やコピー用紙など物品調達でもっと競争性が働く仕組みが行政経営には必要だ。事務の効率化、職員個々の能力を最大限発揮されることを期待して、賛成。

国民健康保険と後期高齢者医療の両特別会計は、加入者負担増のため反対。

代表質問

令和2年度予算・施政方針について

未来クラブ 近藤 善人 議員



- 問** 新年度の市税収入の見通しと今後の財政健全化に向けた取り組みは。
- 答** 新年度の市税収入は、全体で対前年度比1%増を見込んでいます。また、今後とも将来への投資をしながら活性化を進め、一方で将来への備えを高めていく財政運営方針を堅持していきます。
- 問** 経費削減努力と将来の公共施設アセットマネジメントの方針は。
- 答** 公共施設適正配置計画を策定し、市民サービス向上、公共施設の延べ床面積の削減を図ります。
- 問** 増え続ける民生費に対する課題認識は。
- 答** 地域包括ケアシステムを基盤とし、活発な参加と健康寿命延伸への展開を図ってまいりたい。健康寿命延伸のためにフレイル予防事業の主体的な推進を意識し、国保、後期高齢、介護の各特別会計事業の充実、会計同士の相互連携を進めます。
- 問** 予算編成方針で要求額と査定額に10億円以上の乖離額があるが、どのように調整したか。
- 答** 不要不急の事業は不採択とし、消耗品、光熱水費等の経常的な経費も含めて実績を考慮して抑制を心がけている。
- 問** 「市民一人ひとりが幸せの実現に向けた未来へと至る段階に入ったと実感している」とあるが、何を指しているか。
- 答** 職員の努力と、何よりも市民の協力によって、住民に希望を持っていただけ状態になってきたことを意味している。
- 問** 令和2年度の予算編成に当たり、もっとも重視した予算は何か。
- 答** 基本的には、継続していくべきものは継続し、拡充すべきものは拡充していく姿勢。強いて言えば、学校教育環境の充実、ソフト、ハード両面で進めてきたので、各種新規拡充事業に力を入れた。
- 問** 農業者の高齢化に伴う農産物の輸送手段の支援等はあるか。
- 答** 学校給食に地元農産物の納入量が増やせるよう進めます。また、高齢農家の方が長く営農しているだけのため、農産物の輸送手段については、今後検討します。
- 問** 質の高い学びの拡充と人的配置拡大は。
- 答** 既存の定住外国人プレクラス・プレスクールを拡充し、双峰小学校で9月から午前も日本語初期指導教室を開催。豊明小学校から始まった学校プール指導業務委託を新年度は沓掛・三崎・館小学校でも実施。小学校の英語の教科化に対応すべく外国語指導助手の増員、特別支援教育支援員の拡充、教員の多忙化解消にスクールサポートスタッフを3中学校に配置。
- 問** 民生費増の要因と今後の対策について。
- 答** 高齢社会であり、今後も扶助費は増加していく前提で、こうした施策の方向性としては健康づくり、健康寿命の延伸が持続可能性への鍵となることを認識している。
- 問** スクールサポートスタッフについて。
- 答** 令和元年度は、双峰小、唐竹小に配置し、職員の負担軽減になった。新年度は現在残業時間が月80時間を超える職員が多い3中学校に配置したいと考えている。
- 問** 二村台小学校の大規模改修について。
- 答** 職員の数が増えるので、隣の会議室と合わせて職員室にする工事などを行う。
- 問** 児童の心のケアについて。
- 答** スクールカウンセラーを重点配備して対応していく。

代表質問

令和2年度施政方針及び予算について

清風 青木 亮 議員



- 問** 歳入の臨時財政対策債の累積額が百億円を超える。これに見合う資産もない債務だが、「負担を先送りしない」という市長の施政方針に反する。後世に残す負担以外の何物でもないのでは。
- 答** (市長) そういう面があることは確かだが、どうしても必要で計上している。
- 問** 国は破たん状態。これに頼らない財務体質に持っていくべきでは。
- 答** 今までどおり借りていきたい。
- 問** 平成30年度、子どもの貧困対策調査を行い、「全方向的な対策を検討する」としていた。1年置いて、まだ調査に基づく新しい事業は予算に上がっていないのでは。もう少し敏速に対応していただきたい。
- 答** このたび策定する「子ども子育て支援事業計画」に対策を盛り込んでいくとしている。
- 問** 寺池地区は、下水道全額、関連工事の2分の1を区画整理で負担してもらっても、5億円を超える市の負担が生じる。間米地区のほうはどう考えているか。
- 答** はっきりした試算は出ていない。
- 問** 区画整理は動き出すと後戻りできない。市長の政治責任として、市民にビジョンを示す必要があるのではないか。
- 答** (市長) 一定程度確定した数字でないと、間違った情報を公開する形になるので控えている。
- 問** ブロック塀の補助制度が貧弱で、実績が上がらない。今回の予算も前年同額だが、見直ししないということか。
- 答** 限度額は10万円を20万円に、補助率は2分の1から3分の2に引き上げる。
- 問** 県は再建部分も補助対象にするはずだが。
- 答** 調べさせていただく。



代表質問

令和2年度予算・施政方針・予算要望からについて

公明党 一色 美智子 議員



- 問** 新年度予算と財政運営について。
- 答** 令和2年度の当初予算は過去最大規模の予算となった。今より暮らしがよくなったと実感いただける、持続性のある形で将来を見据えた行政運営を進めてまいりたい。
- 問** 地方創生について。
- 答** まち・ひと・しごと創成総合戦略の第2期計画は令和2年度から5年間の計画期間で策定し、7月ごろ公表する予定。
- 問** 子育て安心社会の実現について。
- 答** 令和2年度は3歳児健診において、屈折度測定器を購入して視力検査の充実を図っていく。子どもの任意予防接種であるインフルエンザワクチンの助成を、中学3年生に対して実施予定。
- 問** 希望ある幸齢社会の実現について。
- 答** 令和元年度に二一ス調査、住民健康実態調査
- 問** 寺池地区は、下水道全額、関連工事の2分の1を区画整理で負担してもらっても、5億円を超える市の負担が生じる。間米地区のほうはどう考えているか。
- 答** はっきりした試算は出ていない。
- 問** 区画整理は動き出すと後戻りできない。市長の政治責任として、市民にビジョンを示す必要があるのではないか。
- 答** (市長) 一定程度確定した数字でないと、間違った情報を公開する形になるので控えている。
- 問** ブロック塀の補助制度が貧弱で、実績が上がらない。今回の予算も前年同額だが、見直ししないということか。
- 答** 限度額は10万円を20万円に、補助率は2分の1から3分の2に引き上げる。
- 問** 県は再建部分も補助対象にするはずだが。
- 答** 調べさせていただく。
- 問** 防災・減災対策について、女性の視点で防災・減災を考え推進するために、女性の防災手帳を作成してはと考える。
- 問** 一人の生命を守り抜くについて。
- 答** 防災・減災対策について、女性の視点で防災・減災を考え推進するために、女性の防災手帳を作成してはと考える。
- 問** 独自のものが作成できないか検討していく。
- 問** 交通安全対策について、高齢者の安全運転支援のため、安全装置の設置補助制度について伺う。
- 答** 後付け安全運転支援装置の購入時の費用補助を前向きに検討している。
- 問** 誰もが輝く社会の実現について。
- 答** LGBTの方への支援について、パートナーシップ宣誓制度の実施について伺う。
- 答** 前向きに検討する。

代表質問

令和2年度予算の問題点について問う

市民派の会 ごとう 学 議員



- 問** 寺池地区は、下水道全額、関連工事の2分の1を区画整理で負担してもらっても、5億円を超える市の負担が生じる。間米地区のほうはどう考えているか。
- 答** はっきりした試算は出ていない。
- 問** 区画整理は動き出すと後戻りできない。市長の政治責任として、市民にビジョンを示す必要があるのではないか。
- 答** (市長) 一定程度確定した数字でないと、間違った情報を公開する形になるので控えている。
- 問** ブロック塀の補助制度が貧弱で、実績が上がらない。今回の予算も前年同額だが、見直ししないということか。
- 答** 限度額は10万円を20万円に、補助率は2分の1から3分の2に引き上げる。
- 問** 県は再建部分も補助対象にするはずだが。
- 答** 調べさせていただく。

個人質問

高齢者の運転免許証自主返納制度について「広報とよあけ」の配布方法について

服部 龍一 議員



高齢者の運転免許証自主返納制度について

問 本市における高齢者の運転免許証自主返納の状況は。

答 平成30年1年間で184人、平成31年1月から令和元年10月までで286人。平成30年12月から豊明幹部交番でも返納手続きができるようになったことが大きな要因だと考えます。

問 自主返納を促す施策として現在行われていることは。

答 ひまわりバスの定期券引換券の12カ月分が、チョイソコとよあけの回数券30枚のいずれかを選択いただいたり交付しています。

問 チョイソコやひまわりバスの引換券の申請件数は。

答 平成30年度は81名、令和元年度は1月末現在で198名と増加しています。

「広報とよあけ」の配布方法について

問 現在、各区長に委託して配布していることで問題になっていることはありませんか。

答 町内会長さんから、日中仕事で不在にしている受け取りができないなどの相談がありました。

問 不在の場合、どのような対応策がありますか。

答 配送業者と話し合いをして、不在でも受け取れるような体制を作るように相談に乗っています。

問 現在のよう形で配布することで、住民側のメリットは。

答 広報を配る際にいろいろな会話やコミュニケーションができ、ご近所さんの状況もわかるのがメリットと考えます。



個人質問

投票率の向上への主権者教育についてごみの減量化とごみ出し支援について

いとう ひろし 議員



問 投票率向上の取り組みとして、投票済み証を数枚集めると1枚の絵が完成するよつな工夫はできないか。

答 費用をかけない方針に変わりはないが、提案も踏まえ検討していく。

問 移動投票所を導入する考えはあるか。

答 二重投票ができないシステム構築やセキュリティの課題を克服してからと考えている。

問 若年層向けの主権者教育を充実させる取り組みは。

答 児童会役員や生徒会役員を選挙で決定している学校もあり、主権者教育と位置づけられる。また、令和元年度は「市長と話そう会」を3中学校で実施し、教育・福祉・環境など様々な視点からの問題提起があった。こうした生の声が行政に反映されれば、政治への関心をより高めるきっかけとなると考える。

問 令和2年度は、市民1人が1日に出すごみの量を10%削減が目標の達成の予想は。

答 若干ではあるが、減少方向となっている。さらに市民の皆様と協力して減量化を行いたい。

問 削減に向けた、市民にお願いする取り組みは。

答 地域の集会などで意見交換を実施。メディア取材など、マツタマンによる広報活動も継続中。

問 高齢者世帯へのごみ出し支援の取り組みは。

答 「おたがいさまセーターちゃつと」の利用実績の27%がごみ出し支援となっている。今後も適切な支援の研究を進める。

問 外国籍市民にはどのような対策をしているか。

答 ごみのパンフレットを10カ国語に対応予定。賃貸住宅の管理会社にも協力要請していきたい。

個人質問

①前後駅の駐輪場を抜本的に改善すべきである ②小中学校の部活の指導を民間委託すべきではないか

月岡 修一 議員



問 ①前後駅の駐輪場を抜本的に改善すべきである。

答 現在、豊明市の前後駅北側の有料駐輪場は利用したくても空きがなく、50人ほどが常に順番を待っている状態。何とかしてたくさんの方が活用できる方法を提案し、抜本的な手法を取らなければ、いつまでも解決を図ることが不可能である。有料駐輪場を一番利用していただいている藤田医科大学の学生の専用駐輪場を設置することができれば、問題は解決できると考える。

藤田医科大学に対して、学生さんの専用駐輪場の設置の必要性について相談をしていただきたい。

前後駅南側で駐輪場を経営している企業や地主の方々にも、土地のさらなる活用について相談を持ちかけていただきたい。

駐輪場の再整備については、民間活力を利用

問 校則（生徒心得）にある「靴下や靴はなぜ白色でないといけないの？」「中学生らしい髪型って？」と生徒から問われたら何と答えるか。

答 学業に専念するため。高校入試や就職面接で中学生らしいと思ってしまうため。お洒落と身だしなみの違いをはっきり教えるため。

問 定期テストを廃止し、単元ごとのテストに切り換える提案を以前にした。その後の研究検討状況は。

答 無批判に取り入れることはしない。もう少し時間をいただきたい。

問 LGBT（性的少数者）や発達障がいへの配慮は。

答 生徒と教師向けにLGBT研修を実施。発達障がいについても十分ではないが教師間の理解は進んできている。

問 自ら課題を見つけ直す

体的に学ぶ姿勢を求めるならば、既成概念を取っ払い、校則をなくし新たな一歩を踏み出す勇気を。

反問（教育長）校則がないと判断基準がなくなり教師ごとに対応がわかる。仮に中学生が化粧やタトゥーを入れた時それと本間に良いのか疑問。議員はどう考えるか。

答（ふじえ）社会に出ればいろんな意見（価値観）がある。それに触れ、どう判断するかは生徒自身。そうした力が社会に出た時に必要。学校内だけで通用するルール（服装頭髪等）ではなく、社会のルール（法律）を学校でも学べるのが大事。

答（教育長）校則は必ず決めたから守れというのではなく、生徒たちが話し合っって教師に伝え変えていく、自治が出てきている。こうしたことを進めていけば社会に出ても自律した人間は育成されると考えている。

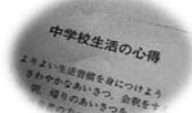
してPFI方式などの導入調査を行い、さらなる利便性の向上を図ります。藤田医科大学の専用駐輪場に関しては、大学側と話し合いの場を持つように検討したい。

問 学生さんは前後駅からけやき道路を通り細道を抜けて新田名古屋線に出て学校に通っているが、この細道で暗い部分があるので、早急に照明を増やしていただきたい。

答 昨年の市長と中学生の話し合いの意見から、地域に新設する防犯灯の補助限度額を引き上げます。防犯灯を増やす啓発を進めてまいります。

問 ②小中学校の部活の指導を民間委託すべきではないか。

答 豊明市では小中学校部活動一般指導員として現在90名の方に登録をいただいています。今後一般指導者の登録者数を増やして、外部指導者の活用を拡大していきたい。



個人質問

「都市計画税」の用途について
家庭相談員による相談事業の拡充を要望する

林 ゆきひろ 議員



区分	年度 特別会計 設置の有無	30年度決算(千円)
街路(坂ヶ丘各線改良事業費等)		445,595
公園(公園施設改修事業、公園施設維持管理事業等)		41,303
下水道	○	579,925
その他(有料駐車場特別会計繰出事業等)	○	45,468
都市計画事業計		1,112,291
地方債償還額		57,722
合計		1,170,013

都市計画事業費の財源内訳…国庫支出金79,973(千円)、地方債82,300(千円)、都市計画税収入額670,994(千円)、一般財源336,746(千円)
平成30年度決算概要「都市計画税の課税状況」より

問 都市計画事業ではないことにも都市計画税が充てられているか不明瞭である。整理する考えはあるか。

答 都市計画税の充当はこの事業という形ではなく、全体で充て、過充当にはなっていないことを示している。

問 有料駐車場の負債が令和4年に償還完了すると、その他の充当額は大きく減少するか。

答 そのようになる。

問 都市計画税の使い方は、しっかりと住民に説明していく必要がある。

答 内部で検討したい。時期は明言できないが、必要性は十分認識している。

問 家庭相談員による相談事業の拡充について

答 相談件数が多いが、受け入れられる体制が、しっかりと対応できているが拡充していきたい。

問 心理担当の配置は、現状のつながりで対応していく。

個人質問

・勅使墓園の維持管理について
・歯と口腔の健康づくり推進について

近藤 郁子 議員



問 勅使墓園の管理方法とコストは?

答 管理面積は1万6738平方メートルで、通路やトイレ、四阿、芝生広場などを管理しています。トイレの清掃及び墓園内の除草を年間通して行っており、維持管理費の主なものは草刈り委託約404万円、トイレ清掃委託約37万円です。

問 勅使墓園は維持管理費が徴収されていないが、管理費の今後は何?

答 歳入は永代使用料しかなく、墓園事業を維持可能な事業として実施していくためには管理料は課題であると認識しております。民間事業者に対しサウンディング調査を実施しました。民間事業者のアイデアや参加しやすい事業条件を把握することで、持続可能な墓地経営をしていきたいと考えています。

問 健康長寿を目指す、歯と口腔の健康づくり推進について

問 健康長寿を目指す、歯と口腔の健康づくり推進について

答 乳幼児から高齢期までライフステージ毎に意識を高めるよう努力しています。20歳以降の節目検診では、レントゲン撮影も独自に追加しています。また、歯科医師会の協力で、80歳以上で20本以上自分の歯のある方に8020運動表彰をしています。

問 認知症予防を含め、健康長寿を全うするためには歯が命ということが定着するように条例を作つて市民に周知しては?

答 歯科医師会をはじめ、市内関係者の協力を得ながら、具体的な豊明市民共有の目標を形にしたような条例の制定に向けてしっかりと取り組んでいきたいと考えています。

個人質問

情報管理および情報機器利用促進について
唐竹小学校跡施設活用に至った経緯について

清水 義昭 議員



情報管理、利用促進

問 他自治体で個人情報データの流出事件が起き、職員が逮捕された。本市の情報管理の意識は?

答 研修等を通じセキュリティ意識の向上を図っている。

問 ハードディスクドライブ等、情報記憶装置の破棄方法は?

答 職員立ち会いのもと、処理業者が市の庁舎内で物理的破壊と磁気的破壊をしている。

問 クラウドサービスの障害で停止する業務は?

答 多くのシステムが庁舎内にサーバーを設置しており、クラウドでの運用部分は非常に少ない。

問 ペーパーレス化への取り組みは?

答 費用対効果等を考慮しながら今後検討していく必要がある。

問 区長ファクシミリ設置補助をスマートフォン等の購入、契約に対する

補助へ変更できないか。

答 以前、同様の指摘を区長連合会で検討した結果、ファクシミリは残し、それと併用してご希望の区長さんにはメールで配信する形となった。

問 地域の施設のWiFi設備設置に補助金を出すことはできないか。

答 集会所等改修補助の対象外。区や町内の費用を充てていただきたい。

唐竹小学校跡施設活用に至った経緯

問 唐竹小学校跡施設の活用に至った経緯は?

答 地域住民から防災とコミュニティの拠点として残してほしいとの要請があったため、最初から跡施設すべてを使うことを前提で考えた。

問 市長の所信は人口増。唐竹小学校跡地は市街化区域だが、住宅地にすることは考えたのか。

答 基本的に考えておらず、検討したことはない。

個人質問

本市における公共交通網促進と道路交通網の整備について

近藤 千鶴 議員



問 豊明市公共交通網形成計画の進捗状況について

答 策定からの3年間の主な取り組みは、ひまわりバスの路線再編、チョイソコとよあけの実証実験、大府市公共バスの前後駅への乗り入れ。今後は、尾三地区の自治体間で交通事業者を交えて広域的な連携を検討したい。刈谷市との連携は、豊田市、みよし市を含めて意見交換を行う予定。

問 チョイソコとよあけの現状と課題について

答 昨年12月末現在の登録者は1500名を超え、利用者は12月で1000名。課題は、9時・10時台に利用者が集中して予約が不成立になることが増えている。

問 市営駐車場の運営、維持管理について

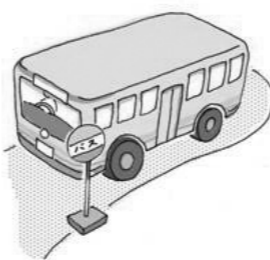
答 豊明駅、前後駅月極駐車場は満車が続きいるが、適した市有地がないため増やす計画はない。

問 市営駐車場の管理、運営について

答 PFI方式などの導入調査業務を行う。前後駅は駅南側地下駐車場と北側ロータリー下駐車場を駐輪場に用途変換、豊明駅は駅前ロータリーの歩道上の迷惑駐輪の対策を整備方針とする。

問 都市計画道路の整備、幹線道路網の計画と整備について

答 南下原交差点では3件の交通事故があり、渋滞改善のため交通調査を早い時期にやりたい。勅使交差点は渋滞解消のため昨年4月に信号機のサイクル時間を調整、変更した。沓掛小学校南側交差点は、右折帯の設置を県が予定している。



個人質問

小学校プール廃止 民間屋内温水プールで水泳授業はインストラクター（3校除く）通常学級の支援を要する児童の支援員 わずか19名

宮本 英彦 議員



問 令和2年度予算は小学校6校の水泳授業を民間委託する予算となっているが、本市は小学校プールを廃止し水泳授業を民間委託する方針か。

答 インストラクターによる水泳指導で技術的な上達が見られ、教職員の負担軽減など大きなメリットがあり、民間委託する方針に間違いはない。

問 栄小、中央小は学校プール開放事業との関係だと思いが、大宮小が民間委託しない理由は何か。

答 大宮小は現在でもプール指導が行われ、学校の要望もあるため。

問 学校プール開放事業の今後の方向性について。

答 アンケートを取って令和2年度には今後の方針を整理したい。



小学校のプール

問 避難所への段ボールベッドの配備について。

答 災害時に段ボールベッドやパーテーション、簡易トイレ等の段ボール製品を配備できるような市内企業様と災害協定を締結しています。

問 電車が運休となり、前後駅が帰宅困難者であふれていたことがありました。このような場合、一時滞在施設となつている南部公民館のみでは受け入れ困難だと思えます。駅前の商業施設でも受け入れできませんか。

答 管理会社などのご理解とご協力が重要です。今後は過去の帰宅困難者の状況などを調査していきたいと思えます。

問 市役所本庁舎地下に非常用発電機があります。水没するおそれがあります。

答 ひとたび地下に浸水すると排水が大変困難な状況です。よって、更新時期に合わせて地上に移設したいと考えています。

問 災害対策本部が設置されることを考えると、非常用電源が容量不足と感じます。燃料タンクの増設で対応できませんか。

答 タンクの増設や改造など相応の改修を要しますので、その際は省エネ化や燃料の保存、供給の安定性などについて、あわせて検討していきます。

問 災害時、優先的に非常用発電機の燃料供給を受ける協定締結は。

答 災害時、市民生活に影響のない範囲で安定的に燃料供給いただけるよう、石油組合などと調整し協定締結を早期に実現したいと考えています。

問 想定外の事態も考慮し非常用発電機を早期に地上へ移設できませんか。

答 緊急時における補助などを国でも進めていまして、補助金などを考慮しながら検討できるものは早期に検討したいと考えています。

問 取り壊しには多くの費用がかかるが、学校敷地の有効活用の観点から多面的に検討したい。

答 35人以下の少人数学級について

問 双峰小学校と唐竹小学校の統合時（二村台小学校）の基本方針「全学年において35人を上限とした学級編成（少人数学級）とする」は市内全校を対象とした方針か。

答 二村台小学校開校後に、その効果を検証して、全ての学校で実施できるかどうかを検証したい。

問 通常学級に在席する、発達障がいなどで支援を要する児童200人弱に対し、支援員は19名と少ない。この子ども達に対する学習支援、生活支援はどうなっているのか。

答 通常学級に在席する児童は千差万別なので、それぞれの児童に合わせた支援員の付け方、寄り添い方をしている。

個人質問

災害に備えた施策について

鵜飼 貞雄 議員



問 避難所への段ボールベッドの配備について。

答 災害時に段ボールベッドやパーテーション、簡易トイレ等の段ボール製品を配備できるような市内企業様と災害協定を締結しています。

問 電車が運休となり、前後駅が帰宅困難者であふれていたことがありました。このような場合、一時滞在施設となつている南部公民館のみでは受け入れ困難だと思えます。駅前の商業施設でも受け入れできませんか。

答 管理会社などのご理解とご協力が重要です。今後は過去の帰宅困難者の状況などを調査していきたいと思えます。

問 市役所本庁舎地下に非常用発電機があります。水没するおそれがあります。

答 ひとたび地下に浸水すると排水が大変困難な状況です。よって、更新時期に合わせて地上に移設したいと考えています。

問 災害対策本部が設置されることを考えると、非常用電源が容量不足と感じます。燃料タンクの増設で対応できませんか。

答 タンクの増設や改造など相応の改修を要しますので、その際は省エネ化や燃料の保存、供給の安定性などについて、あわせて検討していきます。

問 災害時、優先的に非常用発電機の燃料供給を受ける協定締結は。

答 災害時、市民生活に影響のない範囲で安定的に燃料供給いただけるよう、石油組合などと調整し協定締結を早期に実現したいと考えています。

問 想定外の事態も考慮し非常用発電機を早期に地上へ移設できませんか。

答 緊急時における補助などを国でも進めていまして、補助金などを考慮しながら検討できるものは早期に検討したいと考えています。

議会運営委員会行政視察

委員長 近藤郁子 副委員長 近藤善人
委員 堀内ちほ ごとう学 青木 亮
鵜飼貞雄 近藤千鶴 毛受明宏

視察日：令和2年1月20日～21日
視察先：愛知県豊田市・東京都あきる野市

①愛知県豊田市：バリアフリーの取り組みについて

選挙を経て当選した議員の活動が、合理的配慮の下に円滑に行うことができるようにするために、どのような配慮が必要かを視察した。

豊田市では今期、聴覚障がいを持つ議員が誕生。手話を言語とし、他はタブレット端末を使用。本会議中は手話通訳を4人配置。採決の方法も変更。他議員と公平性を勘案し、議会活動と議員活動を分けて予算をつけて対応した（政務活動費条例の一部を改正等）。

現在、豊明市では障がいを持つ議員はいないが、それぞれの障がい議員活動が妨げられることがないよう、個々の意思が



尊重されることが本当の合理的配慮であり、バリアフリーであることを踏まえた対応の準備をしていく必要がある。

②東京都あきる野市：議会だよりについて

あきる野市議会、たよりのリニューアルの目標は、①「手にとってもらえる表紙作り」：興味を引く特集と表紙のリンク。②「気づきを与える表現や読みやすさの工夫」：さらっと読める分量で、余白を増やして息苦しくない紙面にする。

できるだけ多くの情報を載せたい議会の「読んでもほしい量」と、読み手（市民）の「読める量」の差を痛感し、この差を読み手に合わせた。

視察の冒頭のご挨拶でTTP「徹底的にパクってください」とおっしゃった。いいところは真似をする、まずはそこから始めていくのもいいかもしれない。

個人質問

◇ヘアドネーション普及について（ヘア=髪 ドネーション=寄付）
◇民家駐車場の有効活用について

堀内 ちほ 議員



ヘア（髪）ドネーション（寄付）について

問 頭髪を失ってしまった18歳以下の子ども達にウィッグを無償提供されている活動に、6歳の男の子が賛同し、髪を寄付されたことが新聞掲載されていた。小・中学生が髪を寄付する時のカット代金、または送料の一部を補助できないか。

答 市民の善意の事業として成り立っているので、行政として関与が必要か、研究はしていきますが助成は現在考えていません。

問 民家駐車場の有効活用

問 住宅地で駐車監視員が巡回している。市内の駐車違反の件数は。

答 昨年、1年間で787件。

問 市内でヘルパーを利用されている家庭件数は。

答 392人。延べで月に9971回の利用。

問 愛知警察署発表、平成29年改定・駐車場監視員活動ガイドラインでは、豊明市では二村台地区だけが最重点地域。なぜ二村台だけが最重点地域となったのか、経緯は。

答 市では理由は把握していません。

問 ヘルパーの標章を付けてのわずかな支援時間でも取り縮まられている。今後この状況が続けば駐車場のないお宅の支援が難しくなるかもしれない。民間企業が提携している駐車場マッチングアプリなどを活用すれば、市としては無料で解決できるのでは。

答 有料でも駐車したいという方が少なく、採算が取れないのではと感じています。

問 需要がある地域で提供できる駐車場があれば、介護事業などに仲介してもらえないのか。

答 訪問する介護事業者は駐車場確保に困っているため、可能と思えます。

議会の開催日程(予定)

5月開会議会

5月14日(木) 開会議会

6月定例月議会

6月 1日(月) 本会議(議案上程・提案説明)

6月 4日(木) 本会議(一般質問)

6月 5日(金) 本会議(一般質問)

6月 8日(月) 本会議(一般質問)

6月 9日(火) 本会議(一般質問)

6月11日(木) 本会議(議案質疑・委員会付託)

6月12日(金) 総務委員会

6月15日(月) 健康福祉委員会

6月16日(火) 建設文教委員会

6月24日(水) 本会議(委員長報告・討論・採決)

※ 本会議・委員会とも午前10時より開かれます。
上記は予定のため、変更される場合があります。
詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。
電話 0562-92-1121

※ 次回の議会だよりの発行は
6月1日です。

豊明市議会からのお知らせ

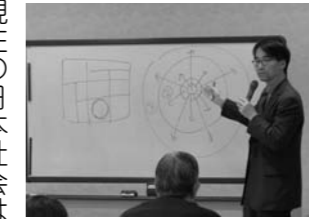
3月定例月議会では、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大防止の観点から、本会議等の傍聴をご希望される方に対し、ご遠慮いただくようお願いいたしました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

今後も情勢に鑑み、引き続き傍聴の自粛をお願いする可能性がありますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本会議等の映像は豊明市議会ホームページよりご覧ください。

豊明市議会議長

豊明市・日進市・東郷町議会議員合同研修会 令和2年1月15日



金井利之氏

1月15日、豊明市・日進市・東郷町議会議員合同研修会が日進市中央福祉センターにて開催されました。講師に東京大学大学院法学政治学研究所教授の金井利之氏を迎え、「縮減社会のなかの大都市圏周辺自治体」について、以下の内容で講演をしていただきました。

現在の日本社会は、いわゆる人口減少・経済停滞社会に突入した。ただし、地域的不均衡が存在し、全国的傾向と地域社会が同じ状況とは限らない。この3市町は人口減少、高齢化の局面はあるかもしれないが、景気は全国傾向よりも比較的好調であり、また自動車産業の躍進に期待するところがある。

今後の自治体は基金等だけでは将来の老後対策を構築できない。そのため、人的資本の蓄積が必要である。地域に住み、まちの未来を考え、自ら行動する力のある職員や議員を育成することがまちの未来を決める。

豊明市の現状を考えさせられる、大変勉強になる講演でした。この研修会で学んだことを今後の議会活動に活かせるよう努めてまいります。

1月15日、豊明市・日進市・東郷町議会議員合同研修会が日進市中央福祉センターにて開催されました。講師に東京大学大学院法学政治学研究所教授の金井利之氏を迎え、「縮減社会のなかの大都市圏周辺自治体」について、以下の内容で講演をしていただきました。

今後の自治体は基金等だけでは将来の老後対策を構築できない。そのため、人的資本の蓄積が必要である。地域に住み、まちの未来を考え、自ら行動する力のある職員や議員を育成することがまちの未来を決める。

豊明市の現状を考えさせられる、大変勉強になる講演でした。この研修会で学んだことを今後の議会活動に活かせるよう努めてまいります。

豊ヶ岡学園 親善スポーツ交流会 令和2年1月28日

1月28日に市議会での市内の豊ヶ岡学園を訪問し、園生の皆さんとスポーツ交流、懇談をしました。

豊ヶ岡学園は、家庭裁判所において比較的短期間で改善更生可能と判断された少年を短期処遇により更生し、社会復帰させることを目的に行っている保護施設です。園に到着後、園長のあいさつ、職員の方より学園の概況説明を聞きました。園生は半分以上が18歳以上で、外国籍の少年の受け入れもあるそうです。

スポーツ交流会は、園生と議員の混合チームを4グループ作り、ソフトバレーボールを行いました。園生の皆さんは、ソフトバレーボールは初めてだったそうで、柔らかいボールに戸惑っている様子が見られました。

交流後には、懇談会が行われました。司会は初めて園生が行い、緊張しながらも一生懸命に行っ



スポーツ交流の様子

ていました。園生からは交流会に来てくれて嬉しいですが、自分には夢があるの夢に向かって頑張りますなどの声がありました。

その後、園内の施設見学があり、本市のふるさと納税返礼品となっている焼き物や絞りのハンカチの製作場には、園生が作った多くの作品がありました。園長は、皆さんに喜んでいただけものになるよう園生や職員が一丸となって頑張っていると話されていました。

表紙写真・絵画へご応募いただき ありがとうございます

皆さんの応募された作品の中から、議会だより編集委員会で選考し、表紙に掲載しています。
紙面の都合上、すべての作品を表紙に掲載できませんでしたが、どれも素晴らしい作品でした。
感謝の気持ちをこめて、今年度応募された皆さんの作品の一部を紹介いたします。
引き続き、写真・絵画・イラストの募集をします。皆様のご応募お待ちしております。



議会日誌

- | | | | | | | | |
|--|---|--|--|--|--|--|---|
| <p>18日 議会運営委員会
会派会議</p> <p>12日 全員協議会
当初予算説明会</p> | <p>7日 愛知県後期高齢者医療
広域連合議会定例会
東部知多衛生組合議会
定例会</p> <p>6日 福島県伊達市議会議員
行政視察来訪</p> | <p>2月</p> <p>6日 議会運営委員会
福島県伊達市議会議員
行政視察来訪</p> <p>31日 埼玉県本庄市議会議員
行政視察来訪</p> | <p>29日 大阪府摂津市議会議員
行政視察来訪</p> <p>28日 ポーツ交流会
豊ヶ岡学園との親善ス
キ交流会</p> <p>23日 全員協議会
会派会議</p> | <p>15日 豊明市・日進市・東郷
町議会議員合同研修会
(日進市)</p> <p>20日～21日 議会運営委員会
行政視察（豊田市・あ
きる野市）</p> <p>1日 豊明市・日進市・東郷
町議会議員合同研修会
(日進市)</p> | <p>19日 愛知中部水道企業団議
会定例会</p> <p>20日 議会運営委員会</p> <p>25日～3月24日 3月定例会
議会</p> <p>28日 議会運営委員会</p> | <p>3月</p> <p>2日 議会運営委員会</p> <p>9日 議会運営委員会
議会だより編集委員会</p> <p>24日 議会運営委員会
全員協議会</p> <p>25日 尾三消防組合議会定例
会</p> <p>27日 愛知県競馬組合議会定
例会</p> | <p>4月</p> <p>8日 東部知多衛生組合議会
臨時会</p> <p>9日 議会だより編集委員会</p> <p>15日 議会だより編集委員会</p> |
|--|---|--|--|--|--|--|---|